

ラブ
I
M
P
ツ
ト
♡





あの日

しんどそうに廊下に
うずくまってる
女の子をみかけた

その子の髪の毛は金色で
あまり関わりたくなかったけど
ほうっておくわけにも
いかないから…僕は…

あの…
大丈夫？

肩貸してあげるから
保健室に行こ

あれから1週間

しゅん
俊せんぱーい



もういい加減にして——!!





あ…あのさ
この前も言ったけど
教室であんなこと
しないでほしいんだけど

先輩…?

先輩どうしたの？
いきなり教室
とびだしたりして

今まで目立たず
平穩に学生生活を
すごしてたのに…



……

そもそもさ…
何で僕のことか
そんなに好きなの？

え？



いや…いるから！
ご飯たべてるから！

じゃあココなら
OKってことだね！
誰もいないし！

だって先輩は
私を助けてくれた
じゃない♡

え!?でもあれは
誰だってそうすると
思うけど...

私...すごく嬉し
かったんだよ...
誰かに心配して
もらったのって
初めてだったし...

さゆりちゃん
.....

もう行こうか

そ...
そうだね

はっ

さゆりちゃんの
気持ちは分かった
から
もう離れて...

やだー♡



にゃ

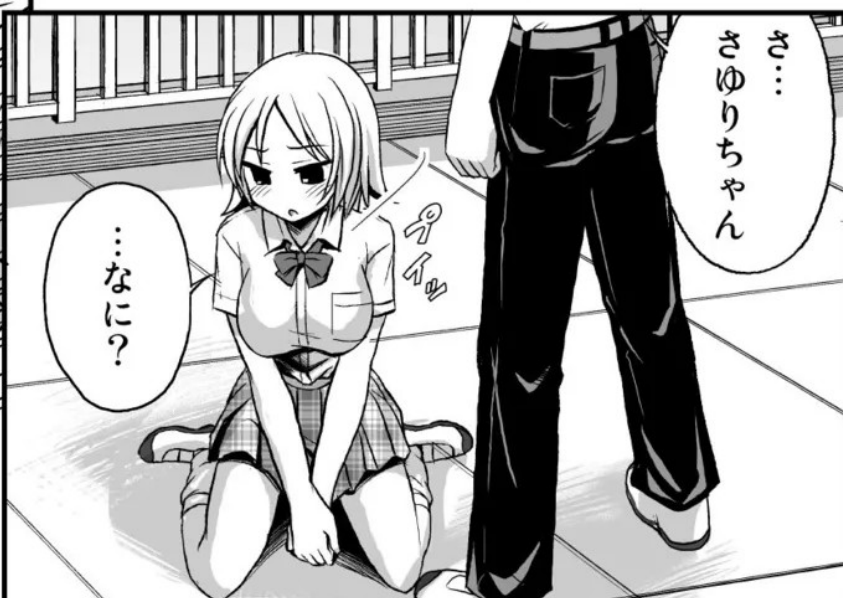


















そのかわり
優しく…
優しくして…♡

キス…して
ほしいよお…



ごめんさゆりちゃん
おまんこの中
気持ちよくて腰が
勝手に動いちゃう！

だ…大丈夫…
だから…っ
動いていいよ



あ…っ♡



さゆりちゃん

んっ♡



はあ♡

あっ♡



さゆりちゃんの
おっぱい柔らかい

やん…っ
先輩の触り方
いやらしいよお



イイ…ツ♡
オチンチン
すごくいいよ

先輩…上…え
お腹のほうを
もつと突いてツ♡



こう…？

ひあ…アツ♡
う…うん
それ…え♡



いつも僕の体に
押し付けてるくせに

せめられるのは
弱いんだねっ♡

や…ツ

あんっ♡
あ♡

先輩♡もっと…
もっとほしいのッ

もっとオチンチンで
激しく突いてっ♡

うん

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

さゆりちゃん
僕もうイク…ッ

私もイク…♡
いつちやうよお!

中に…っ
中に精液
だしてっ♡

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ



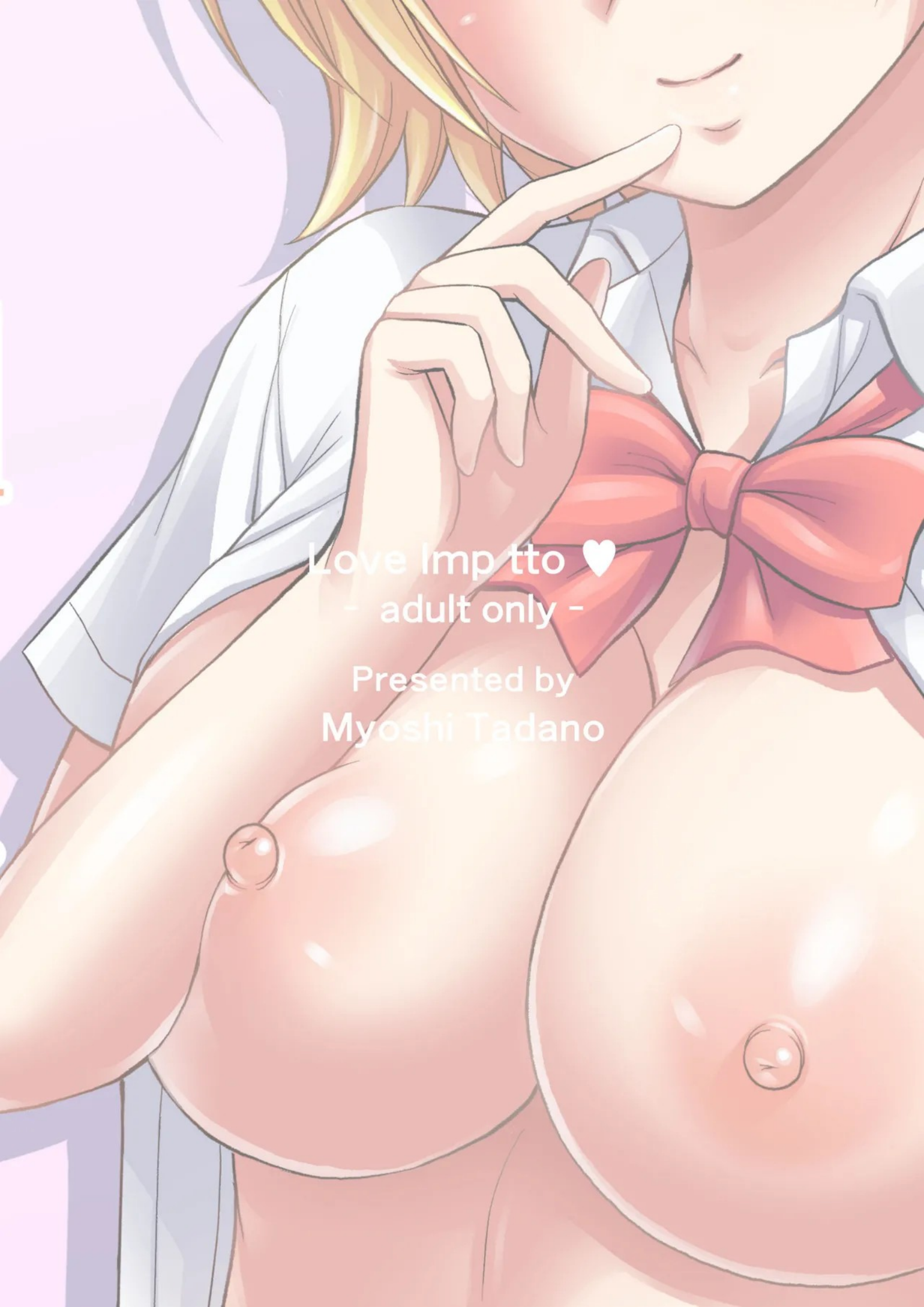
んあ...ッ
あ...♡

ああ...♡

は...あ...ッ
先輩...大好き♡

さゆりちゃん...♡





Love Imp tto ♡
- adult only -

Presented by
Myoshi Tadano